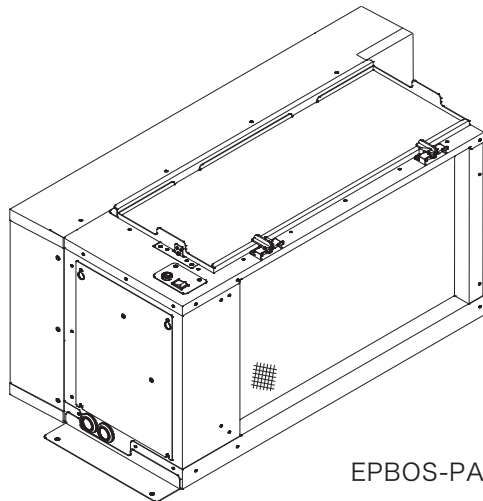




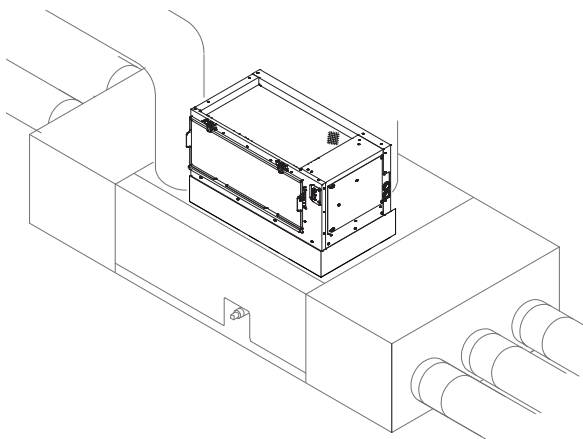
施工業者様用

電子式 全館空気清浄ユニット

EPBOS-PA
EPBOS-OMX



EPBOS-PA



EPBOS-OMX

もくじ

1. 安全上のご注意	1
2. 付属品の確認	4
3. 各部のなまえと寸法	5
4. 据付場所の確認	7
5. 据付工事のしかた	8
1. 取り付け	8
2. 電気工事	13
3. 埋込表示スイッチの施工と結線	13
6. 試運転前の準備と試運転	14
1. メンテパネル・電子式集塵フィルタの確認	14
2. 試運転	16
3. 埋込表示スイッチのランプ表示の確認	17
7. 引き渡し	裏表紙

- この製品の性能と安全性を確保するために、この据付工事説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく据え付けてください。
- この製品の配線工事は、電気工事の資格のある人が行ってください。
- この説明書に出てくる ⚠ 警告・⚠ 注意・<据付工事上のご注意>は、据付工事をする上で重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、据付工事をする人やお使いになる人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただきたい内容です。

誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

絵表示の意味について

 <p>必ず指示に従ってください。</p>	 <p>分解しないでください。</p> <p>分解禁止</p>	 <p>必ずアース線を接続してください。</p> <p>アース線接続</p>
 <p>絶対に行わないでください。</p> <p>禁止</p>	 <p>触れないでください。</p> <p>接触禁止</p>	

警告



本製品の配線工事は、電気工事の資格がある人が行ってください。
火災・感電のおそれがあります。



禁止

本製品の据付工事の際は、不安定な足場で作業しないでください。
転落やけがのおそれがあります。



禁止

次の場所には本製品を設置しないでください。

- ・可燃性ガス、引火性ガス、爆発性ガス、腐食性ガスのある場所。
- ・可燃性粉じん、導電性粉じんのある場所。
- ・「火気厳禁」と指定されている場所。
- ・オイルミストの発生する場所。
- ・金属製のほこりが発生する場所。
- ・水蒸気の発生する場所。
- ・雨水や水などが、かかるおそれのある場所。
- ・据付強度の低い建物。
- ・燃えやすいものの近く。
- ・塩分のある場所。

このような場所に設置すると、火災・感電のおそれがあります。



禁止

本製品や配線に水などをかけないでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



禁止

吸込口や吹出口・メンテパネル内に異物を入れないでください。液体・粉末状のもの・金属片などの異物を入れないでください。

火災・感電のおそれがあります。



接触禁止

濡れた手で、本製品や埋込表示スイッチ・電源プラグ・電源コードに触れないでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



禁止

引火性のもの（ガソリン・ベンジン・シンナーなど）を本製品の近くに置かないでください。

火災・やけど・けがの恐れがあります。



禁止

電源は交流 100V を使用してください。また、専用の接地付きコンセントを使用し、他の機器の電源をとらないでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



アース線接続



禁止

吸込口のそばで、可燃性ガスを使用したスプレーを使わないでください。

火災・やけど・けがの恐れがあります。



電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



据付工事の際は、指輪・ブレスレット・腕時計・ネックレスなどの装身具を外すしてください。

感電・けがのおそれがあります。



アース線接続

アースを D 種接地工事に基づいて確実に取り付けしてください。

火災・感電のおそれがあります。



据付工事の際は、必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから外してください。

感電・けがの恐れがあります。



長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから外してください。

トラッキングなどによる、火災や漏電・感電のおそれがあります。



据付工事の際は、電源プラグや電源コードが汚れや損傷していないことを確認してください。汚れがあるときには、からぶきしてください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



禁止

アースを、ガス管・避雷針・電話線・水道管などに接続しないでください。

火災・感電・落雷・爆発のおそれがあります。



据付工事の際は、必ずパッシブエアコンや OMX・OM ソーラー機器の運転を停止してください。

感電・けがのおそれがあります。



分解禁止

分解や修理・改造は絶対にしないでください。

火災・感電のおそれがあります。

警告



禁止

下記の使用条件を越える地域、環境には取り付けないでください。

- ・ 通気気流温度
4～50℃
- ・ 設置周囲温度
0～40℃
- ・ 許容湿度
80% RH ただし結露なきこと

火災・感電のおそれがあります。



異常や異音・異臭が発生したときは、直ちに使用を中止してください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



禁止

電子式集塵フィルタ・プレフィルタを外して使用しないでください。

製品内部に異物が入り、火災・感電・けがのおそれがあります。



据付工事の際はメンテパネル・フィルタ等を落下させないでください。

火災・感電・けがのおそれがあります。



禁止

本製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。

ラベルには、安全上の注意が記載されていますので、これをはがしてしまうと、火災・感電・けがのおそれがあります。

注意



据付工事の際にメンテパネル・フィルタ等に指を入れないでください。

けがのおそれがあります。



禁止

本製品の近くに精密機械を置かないでください。

精密機械の故障のおそれがあります。

お願い

吸込口をものでふさがないでください。

集じん効果が低くなり、故障・破損の原因になります。

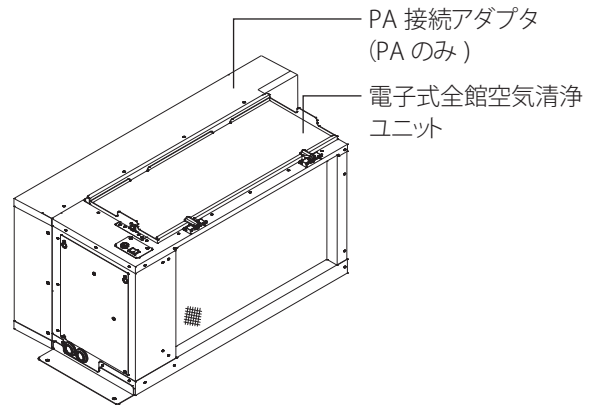
2 付属品の確認

電子式全館空気清浄ユニットは、OMX もしくはパッシブエアコンに取り付ける専用の空気清浄システムです。

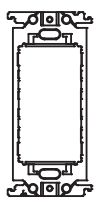
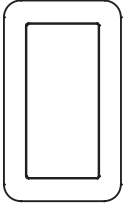




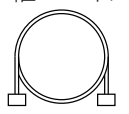




PA は納品時、電子式全館空気清浄ユニット本体 1 台と、PA 接続アダプタの 2 梱包に分かれて納品されます。

(OMX はアダプタユニットを使用しません。)

付属品は電子式全館空気清浄ユニット本体に同梱されています。



付属品

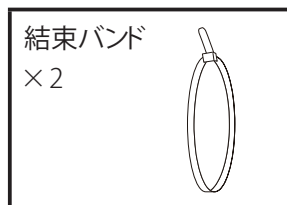
埋込表示スイッチ					
					
取付枠 × 1	スイッチプレート (化粧プレート × 1) (プレート枠 × 1)	はさみ金具 (はさみ金具 × 1) (ボックスねじ × 2)	スイッチフェース × 1	スイッチ × 1	スイッチハンドル × 1
スイッチ中継ハーネス (約 10m) 	M4 ねじ (長さ 8 mm) × 14 (予備 4) 	据付工事説明書 (本冊子) 	取扱説明書 / 保証書 	お手入れ用ブラシ (取扱説明書に同梱) 	

※別売品：スイッチ中継ハーネス (約 20m)

PA 接続アダプタ付属品 M4 ねじ (長さ 8mm) × 4

別売品

PA 用 専用部材
(商品コード 11531)

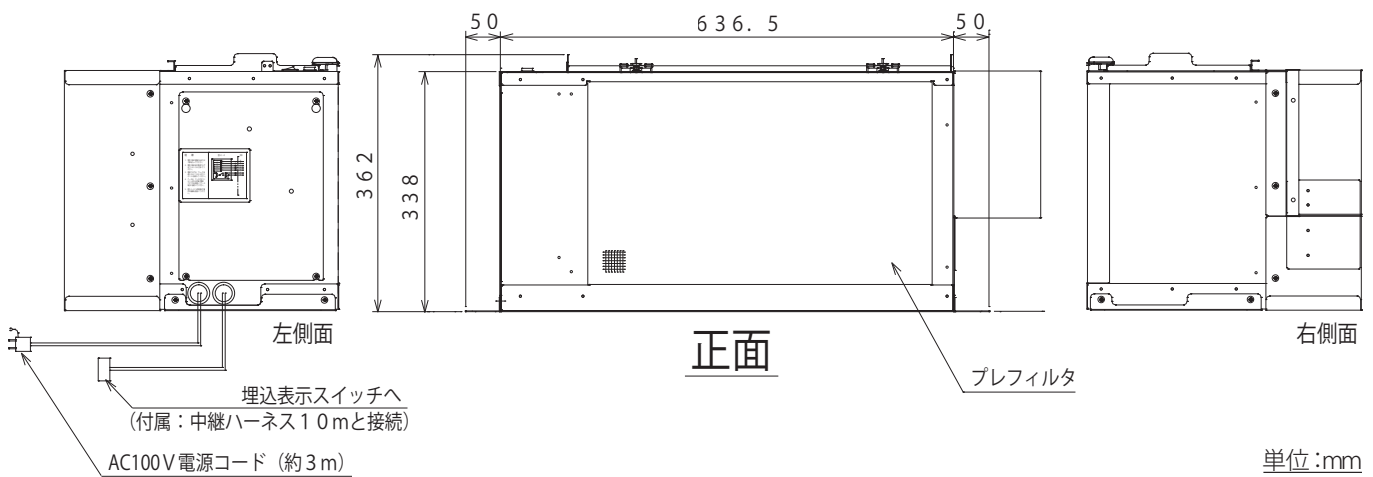
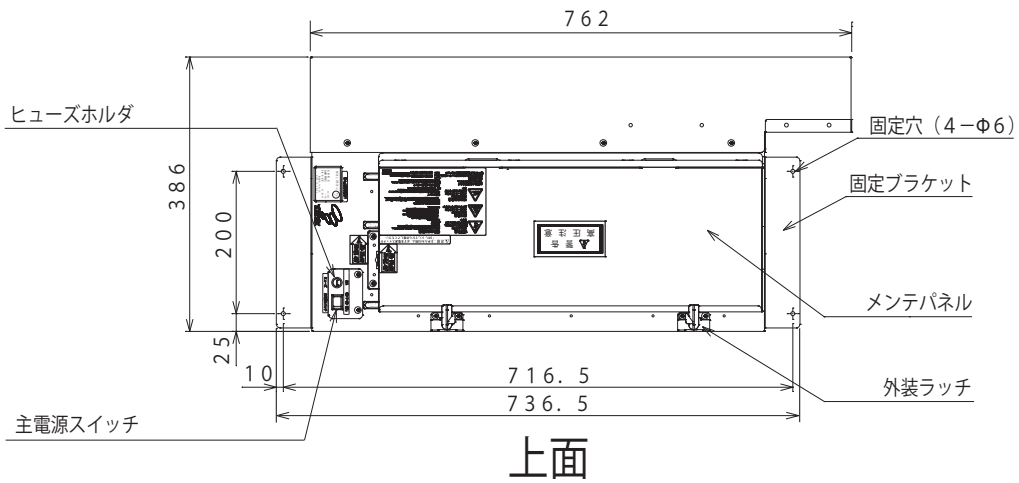
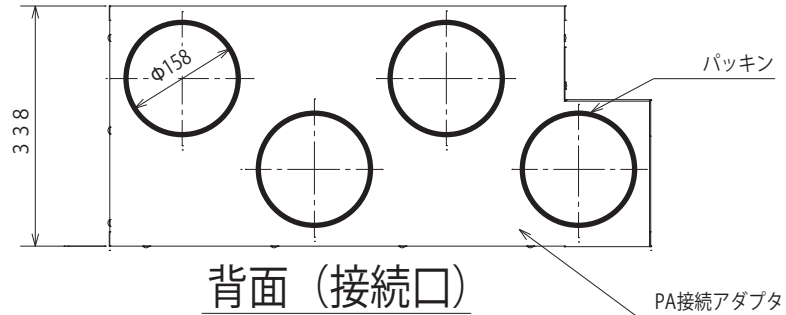


工務店手配部材・工具 (PA のみ)

電子式全館空気清浄ユニット本体の固定	木ねじ (M5.5 長さ 30mm 程度)	OM 商品コード 現場手配
--------------------	-----------------------	------------------

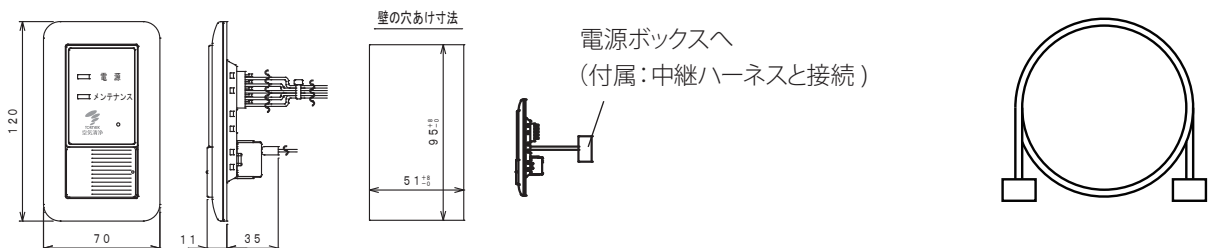
3 各部のなまえと寸法

パッシブエアコン用
EPBOS-PA(重量 約 20.0kg)

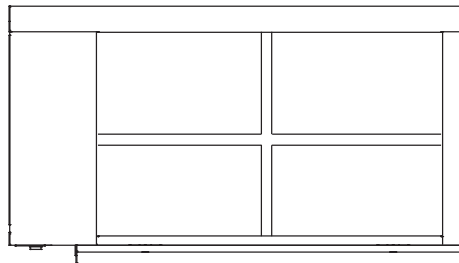


埋込表示スイッチ

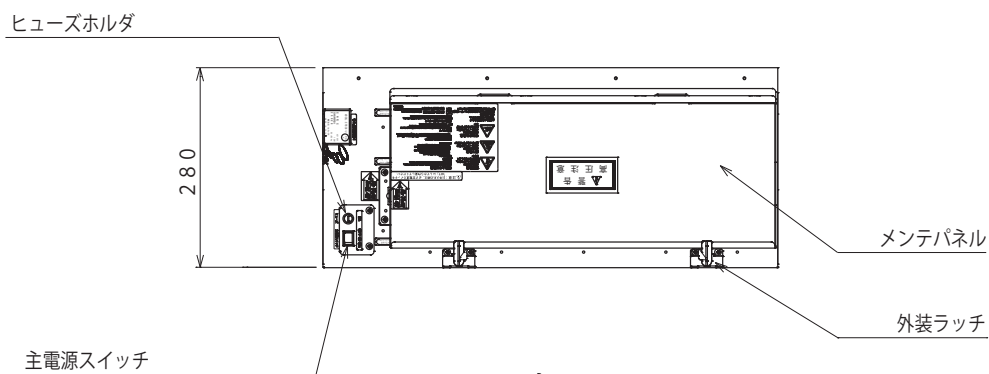
スイッチ中継ハーネス(約 10m)



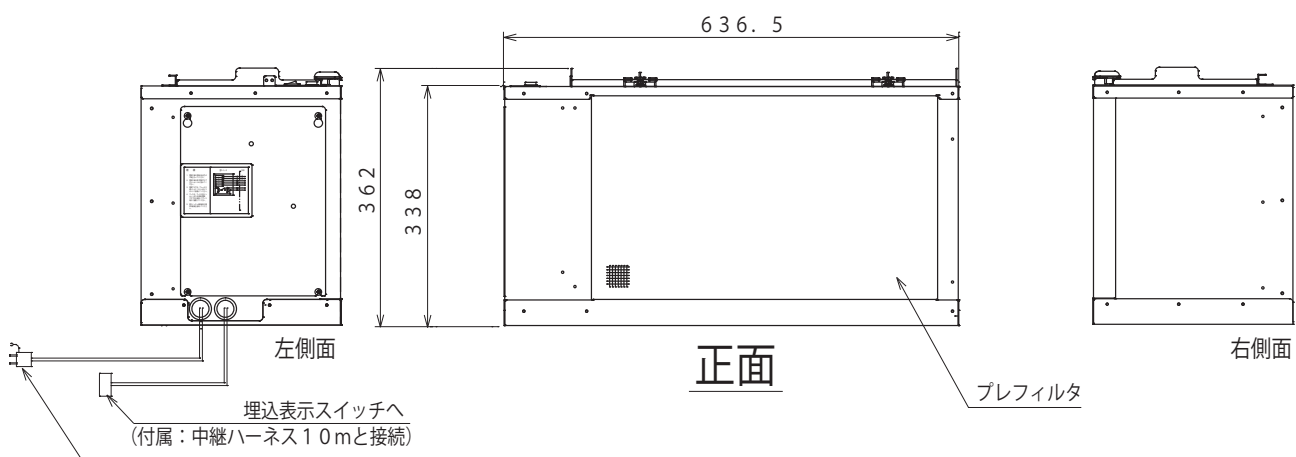
OMX 用
EPBOS-OMX (重量 約 18.5kg)



背面 (接続口)



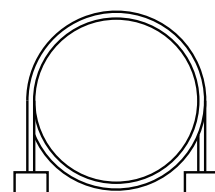
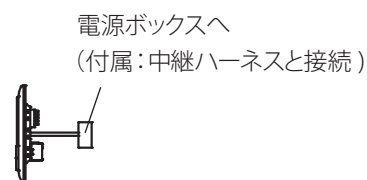
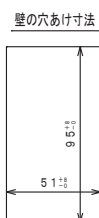
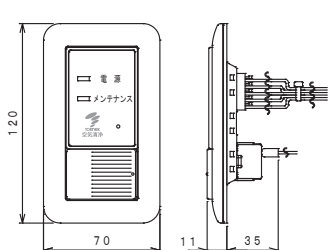
上面



単位:mm

埋込表示スイッチ

スイッチ中継ハーネス(約 10m)



4 据付場所の確認

据付場所は、下記のような場所を選んでください。

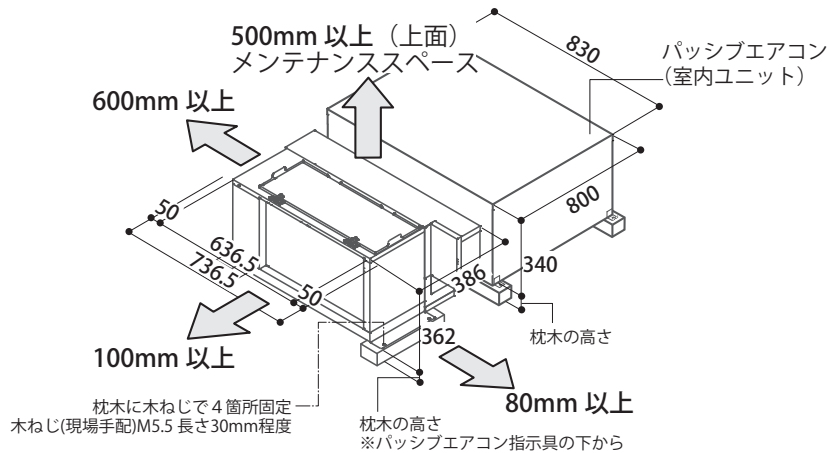
- 本製品の据え付けに、十分耐えられる強度のある場所
- 吸込口や吹出口に障害物がない場所
- 高周波を発生する機器や、精密機器がない場所
- 下図のスペースが確保できる場所

電子式全館空気清浄ユニットの周囲には施工、点検、清掃のために下記の寸法以上の空間が必要です。
(下図の寸法が確保されないと、施工、点検、清掃ができない場合があります)

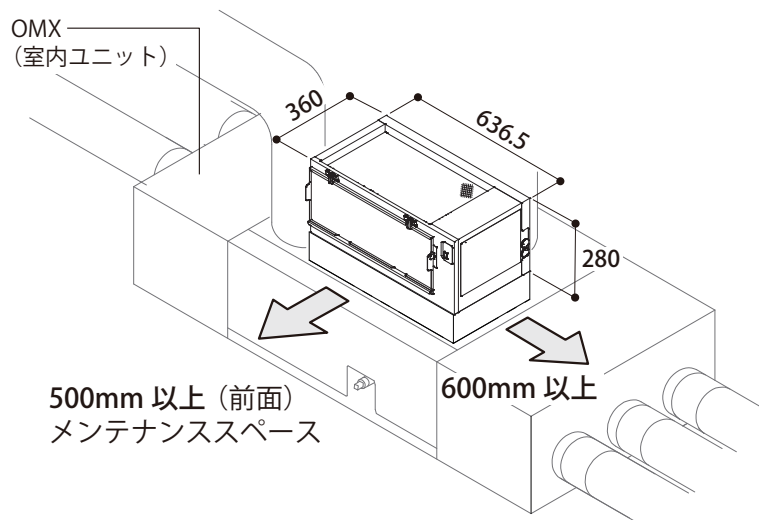
据付工事が完了したら、電子式集塵フィルタが取り出しできることを確認してください。

15 ページの 6. 試運転前の準備と試運転の「1. メンテパネル・電子式集塵フィルタの確認」を参照してください。

パッシブエアコンに取り付けの場合



OMXに取り付けの場合



5 据付工事のしかた

警告

据付工事や配線工事の際は、下記のことにご注意してください。火災・感電・けがのおそれがあります。

- ・配線工事は、電気工事の資格のある方が行ってください。
- ・配線工事・据付工事の際は、必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから外してください。
- ・配線工事・据付工事の際は、指輪・ブレスレット・腕時計・ネックレスなどの装身具を外してください。
- ・据付工事の際は、電源プラグや電源コードに汚れや損傷がないことを確認してください。汚れがあるときには、からぶきしてください。
- ・アースは、D種接地工事に基づいて確実に取り付けしてください。
- ・本製品の電源として、接地付きコンセント（AC100V、50/60Hz）を用意してください。
- ・メンテパネル・フィルタ等を落下させないでください。落下によって変形した状態で、メンテパネル・フィルタ等を本体に取り付けないでください。

1. 取り付け

<据付工事上のご注意>

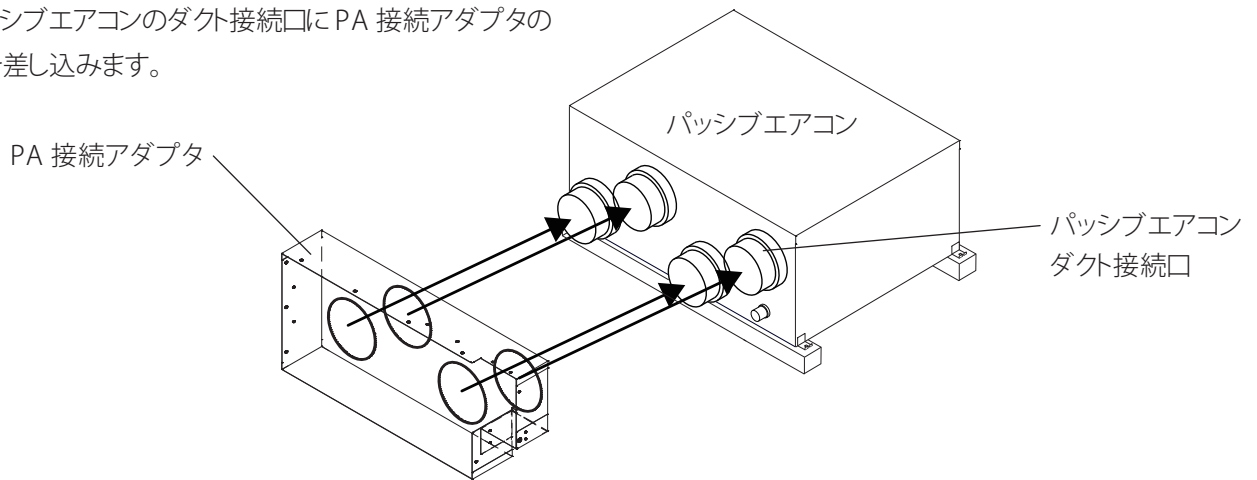
パッシブエアコンに取り付けの場合

- EPBOS-PA 取付時の結束バンドは、別売品になっています。
- EPBOS-PA を固定する枕木は、20.0kg 以上の荷重に耐えられるようにしてください。
- EPBOS-PA を固定する固定用のねじは、現場手配になっています。

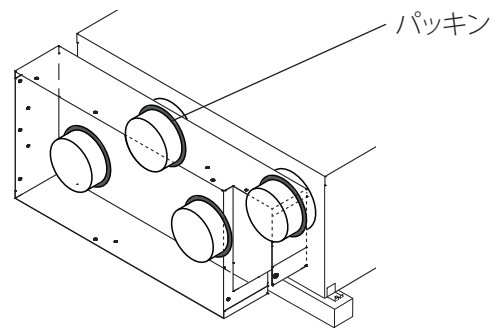
5. 据付工事のしかたのつづき

パッシブエアコンに取り付けの場合

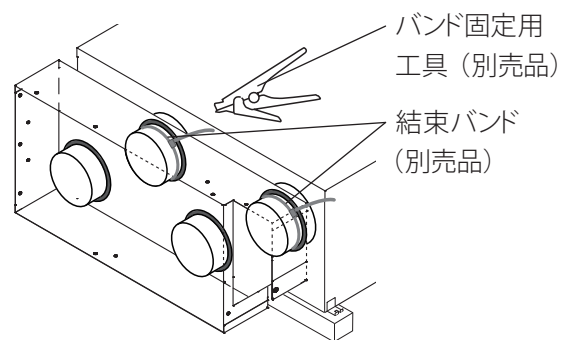
1. パッシブエアコンのダクト接続口にPA 接続アダプタの穴を差し込みます。



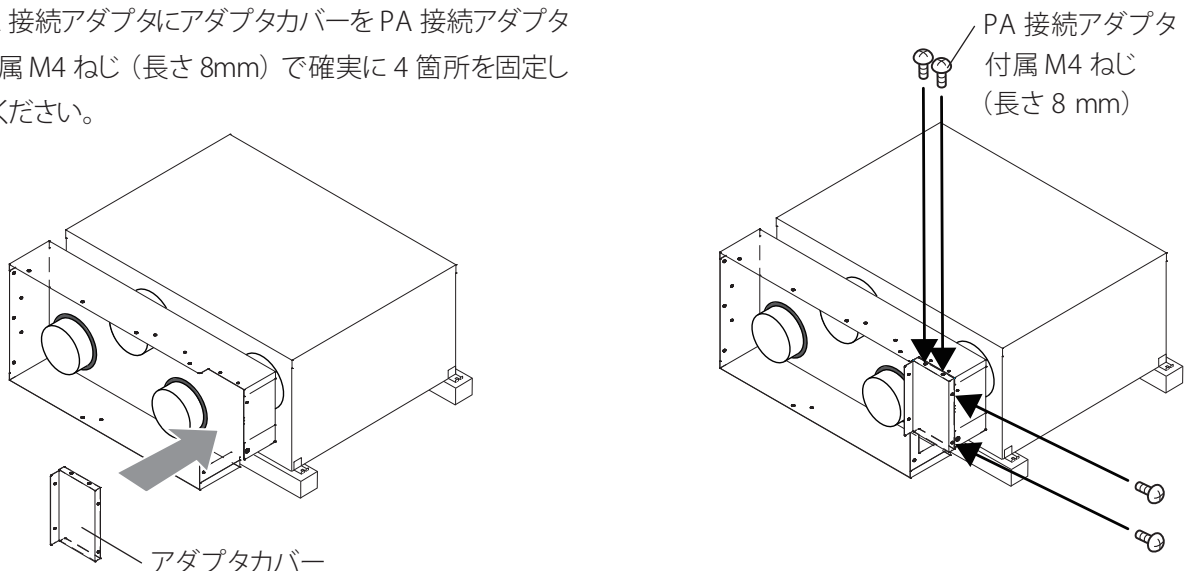
2. PA 接続アダプタのパッキンがパッシブエアコンのダクト接続口にしっかり密着するまで差し込んでください。



3. PA 接続アダプタにぐらつきがない事を確認してパッシブエアコンのダクト接続口に結束バンド（別売品）でバンド固定用工具（別売品）を使い確実に上段 2 箇所を固定してください。



4. PA 接続アダプタにアダプタカバーを PA 接続アダプタ付属 M4 ねじ（長さ 8mm）で確実に 4 箇所を固定してください。

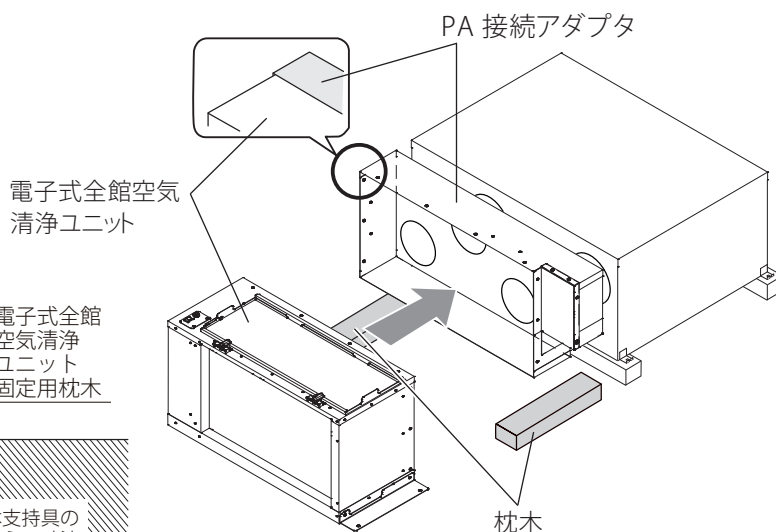
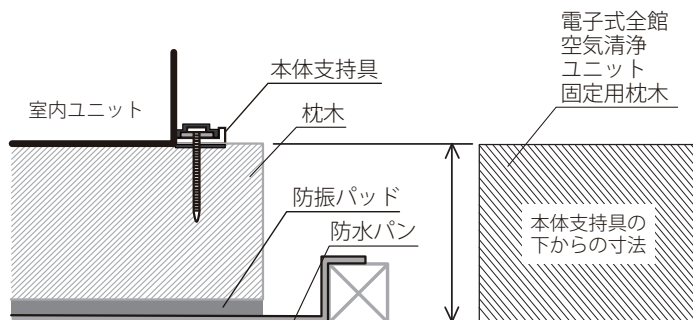


5. 枕木を配置します。

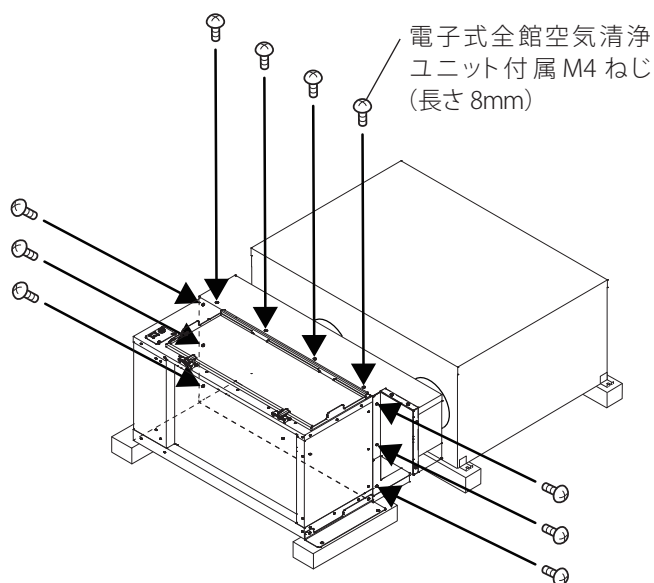
枕木はパッシブエアコンの本体支持具より下の寸法に合わせた高さにしてください。

電子式全館空気清浄ユニットをPA 接続アダプタに差し込んでください。

(PA 接続アダプタが外側になります)

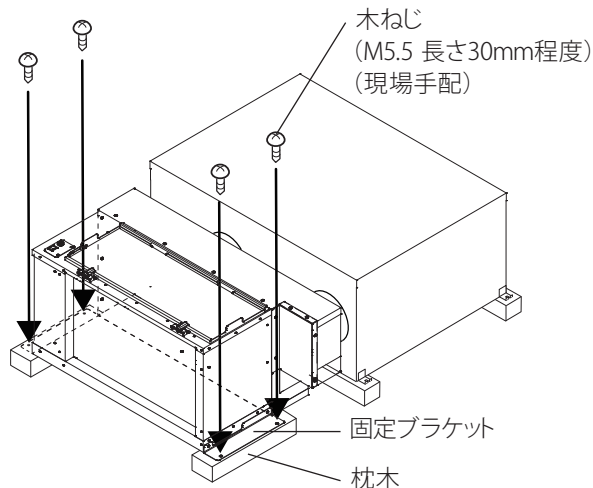


6. 電子式全館空気清浄ユニットをPA 接続アダプタに差し込んだら、電子式全館空気清浄ユニット付属 M4 ねじ (長さ 8mm) で確実に 10 箇所を固定してください。



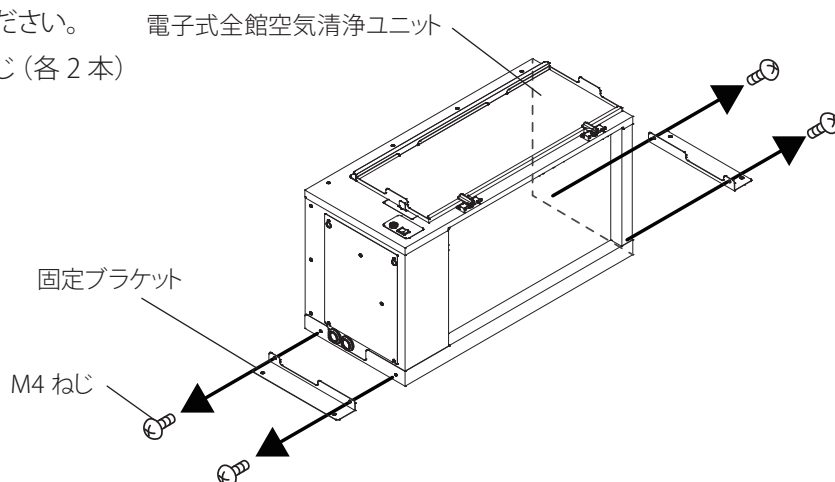
7. 電子式全館空気清浄ユニットの固定ブラケットの穴を使用し、枕木に木ねじ (現場手配 / M5.5 長さ 30mm 程度) で確実に 4 箇所を固定してください。

※パッシブエアコンと電子式全館空気清浄ユニットの床の高さを合わせてください。

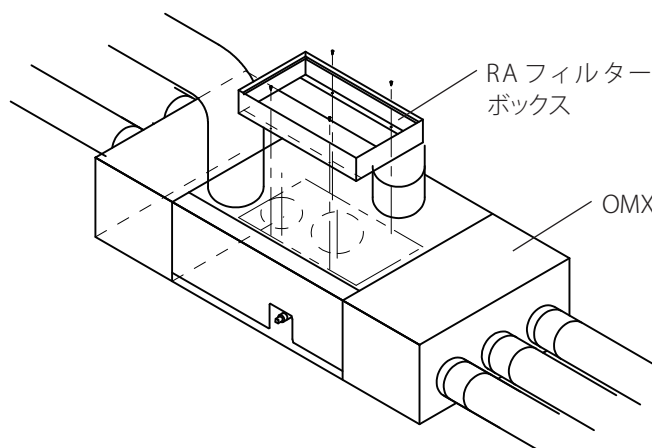


OMX に取り付けの場合

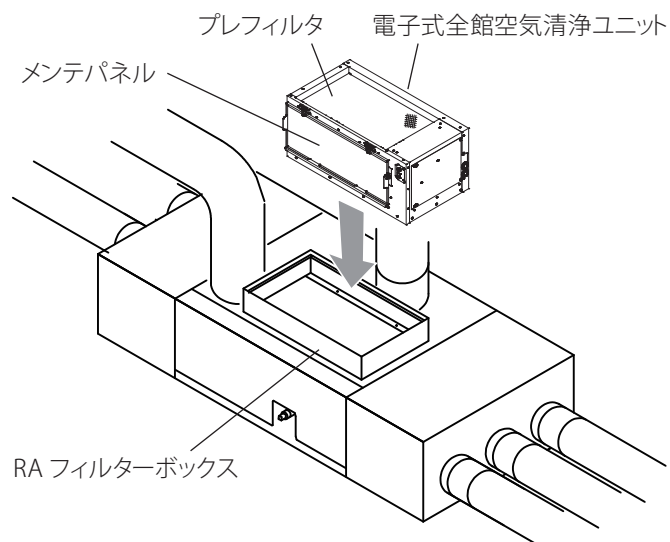
- 1.** 電子式全館空気清浄ユニットの固定ブラケット（2 個）を M4 ねじ（各 2 本）を外して取り外してください。
※取り外した固定ブラケット（2 個）と M4 ねじ（各 2 本）は使用しません。保管してください。



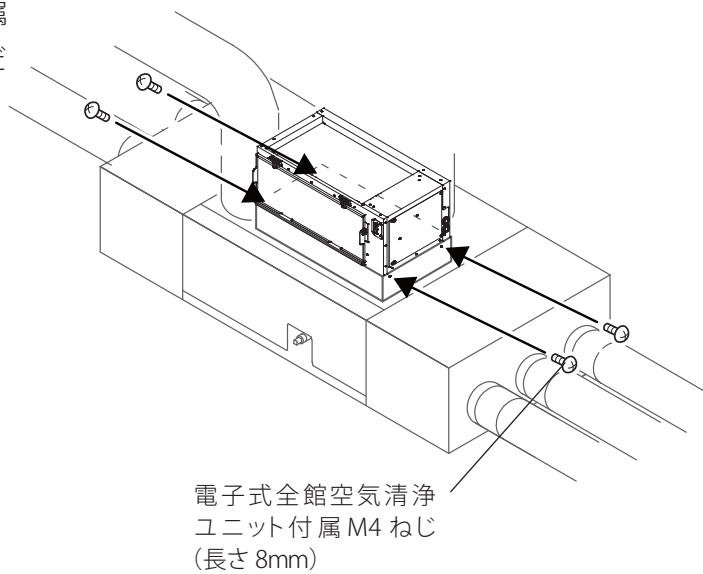
- 2.** RA フィルターボックス（別途手配）を OMX 本体に取り付けてください。
（RA フィルターボックスの取り付けかたは RA フィルターボックスの説明書を参照してください）
※RA フィルターは使用しません。メンテナンス時用に保管してください。



- 3.** 電子式全館空気清浄ユニットをプレフィルタが上になり、メンテパネルを横向きにして RA フィルターボックスに差し込んでください。
（RA フィルターボックスが外側になります。）



- 4.** 電子式全館空気清浄ユニットをRA フィルターボックスに差し込んだら、電子式全館空気清浄ユニット付属 M4 ねじ (長さ 8 mm) で確実に 4 箇所を固定してください。



2. 電気工事

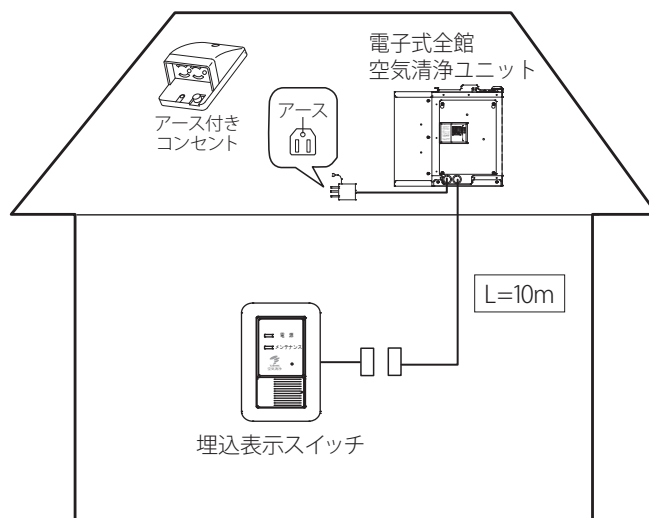
電子式全館空気清浄ユニットの電源

電子式全館空気清浄ユニットの電源にはアース付きコンセントを用意し、アース配線をしてください。

警告

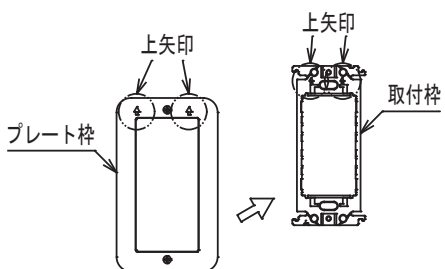
全ての配線を終了し、ケーブルの敷設および接続に問題ないことを確認してから、コンセントに電源プラグを差し込み、主電源スイッチを入れてください。

火災・感電のおそれがあります。

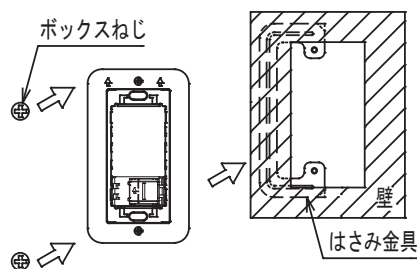


3. 埋込表示スイッチの施工と結線

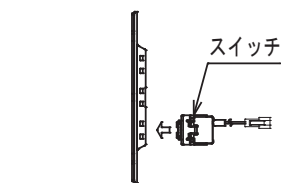
＜施工方法＞（以下の手順にしたがって施工してください）



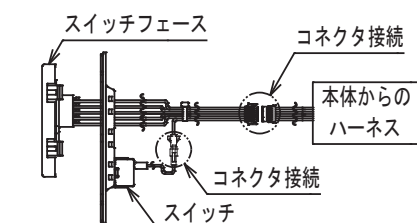
①スイッチプレートのねじの付いているプレート枠と取付枠をねじで固定します。その際、ふたつの部材の上矢印の方向を揃えてください。



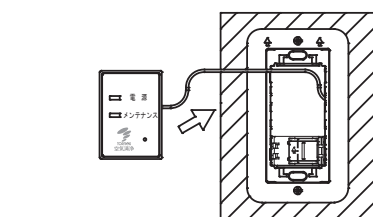
③取付枠とはさみ金具で壁を挟み上下2箇所をボックスねじで固定します。



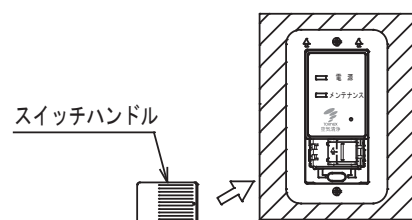
②スイッチを取り付け枠にはめ込みます。



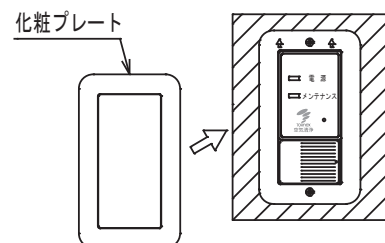
④スイッチフェースの2Pコネクタとスイッチのコネクタを接続し、スイッチフェースの7Pコネクタを取付枠の内側に通し、本体からの中継線のコネクタと接続します。



⑤スイッチフェースを取付枠にはめ込みます。



⑥スイッチハンドルをスイッチにはめ込みます。



⑦化粧プレートをプレート枠にはめ込みます。

お願い

結線終了後、電源を入れる前に再度、結線が間違っていないか確認してください。

6 試運転前の準備と試運転

⚠ 警告

電子式集塵フィルタの確認をする際は、下記のことには注意して取り外し・取り付けをしてください。火災・感電・けがのおそれがあります。

- ・取り外し・取り付けする前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを外してください。
- ・作業では手袋を着用して行ってください。
- ・落下させないでください。落下によって変形した状態で、電子式集塵フィルタを本体に取り付けられないでください。

お願い

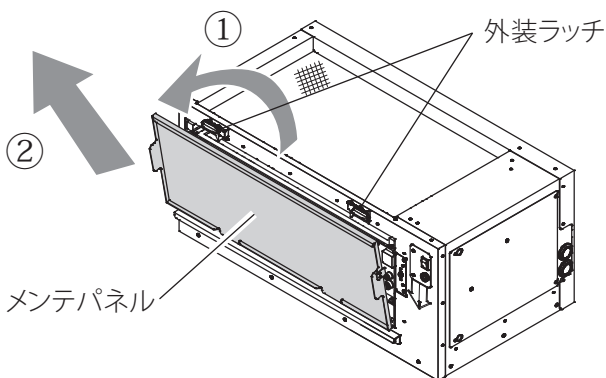
電子式集塵フィルタの（前面）イオン化線部分と（後面）金あみ部分、持たないでください。変形して故障するおそれがあります。

1. メンテパネル・電子式集塵フィルタの確認

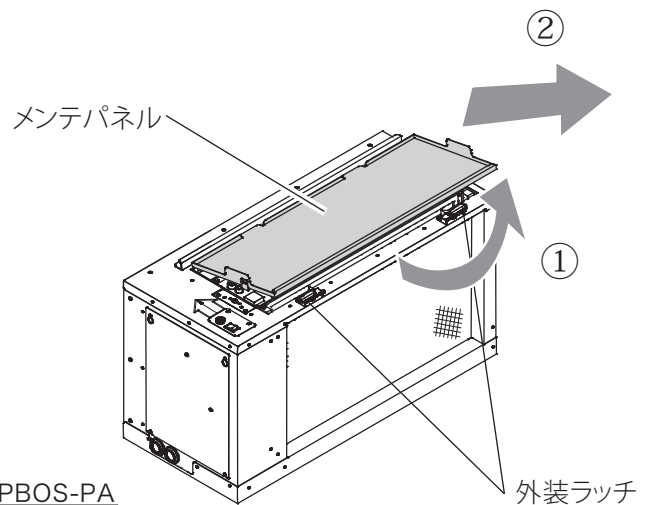
1. メンテパネルを押さえながら、左右の外装ラッチを解除します。



2. メンテパネルの外装ラッチ側を少し持ち上げて外装ラッチ方向に引き上げて取り外します。

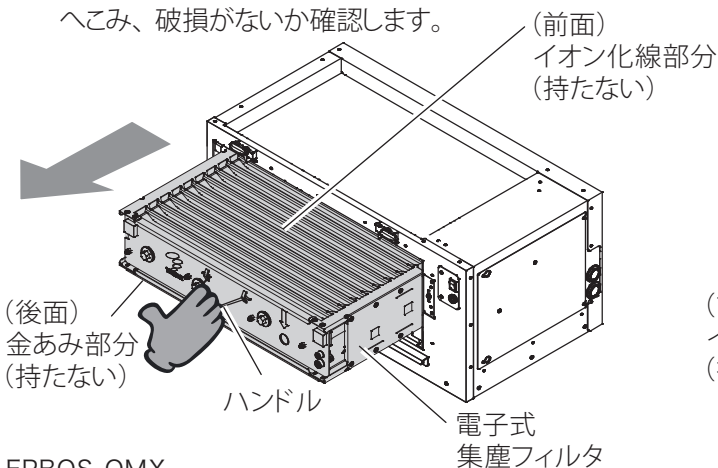


EPBOS-OMX

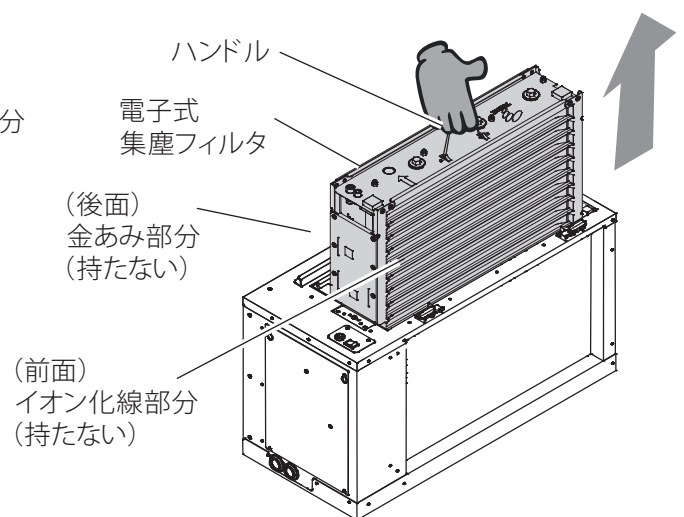


EPBOS-PA

3. 電子式集塵フィルタのハンドルを持って上側に引き出して取り出します。
へこみ、破損がないか確認します。



EPBOS-OMX

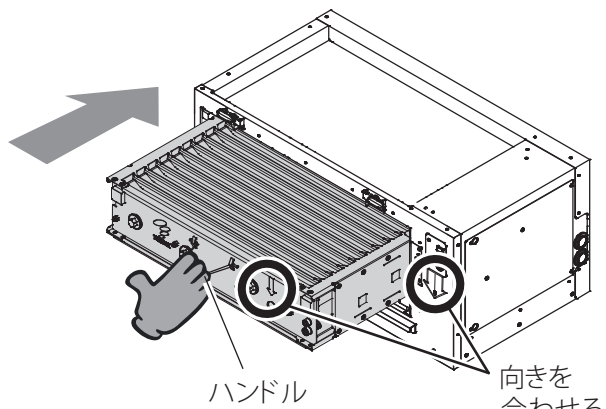


EPBOS-PA

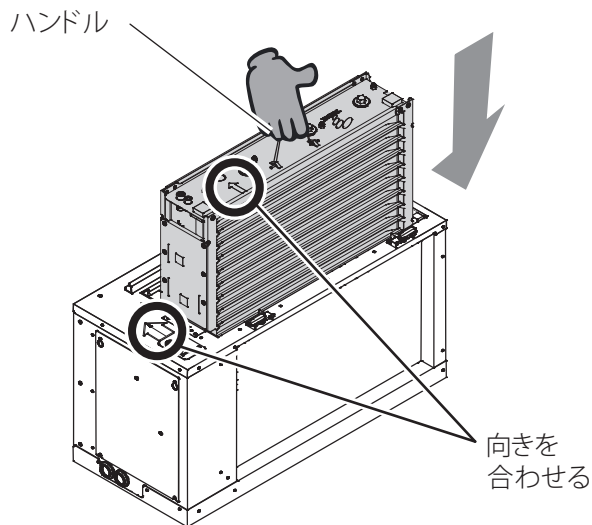
6. 試運転前の準備と試運転のつづき

4. 電子式集塵フィルタのハンドルを持って、本体にセットしてください。

電子式集塵フィルタの↑と電子式全館空気清浄ユニットの↑の向きが同じになるようにセットしてください。

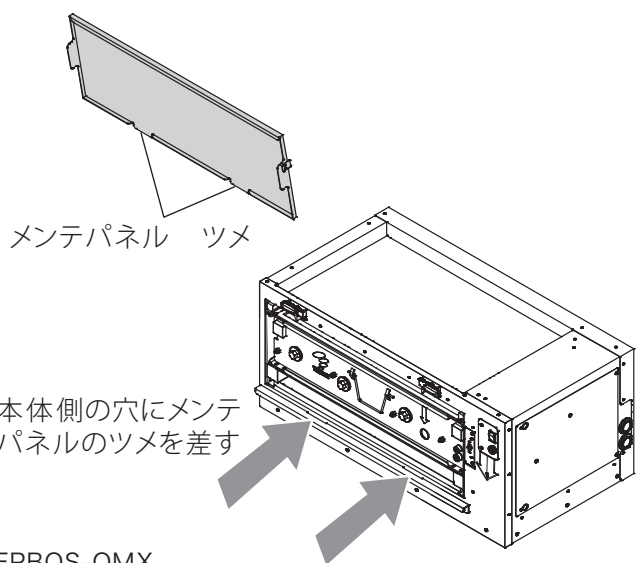


EPBOS-OMX

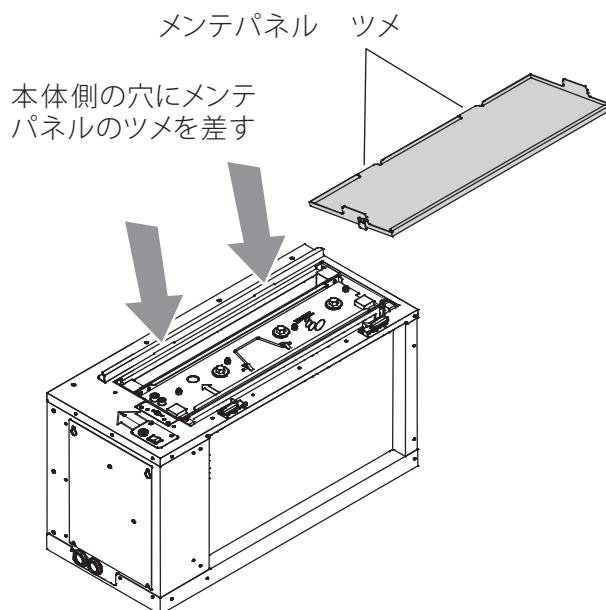


EPBOS-PA

5. 電子式集塵フィルタをセットしたら、メンテパネルのツメ2箇所を本体側の穴に差し込んでメンテパネルを取り付けます。



EPBOS-OMX



EPBOS-PA

6. メンテパネルを押さえながら、外装ラッチを2箇所ロックします。



お願い

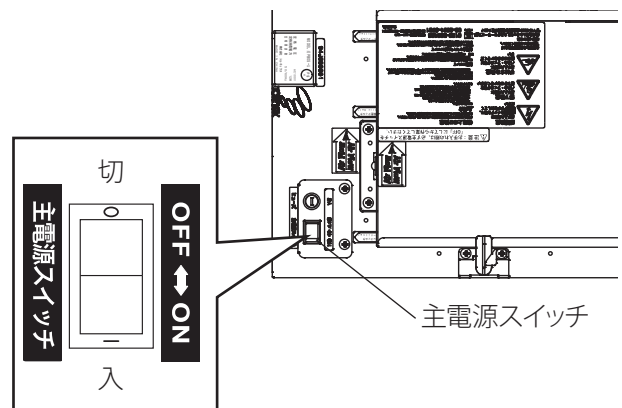
電子式集塵フィルタが正常に取り付けされていないと、メンテパネルがきちんと閉まりません。きちんと閉まらない場合は、再度、正常に取り付けされているかを確認ください。

2. 試運転

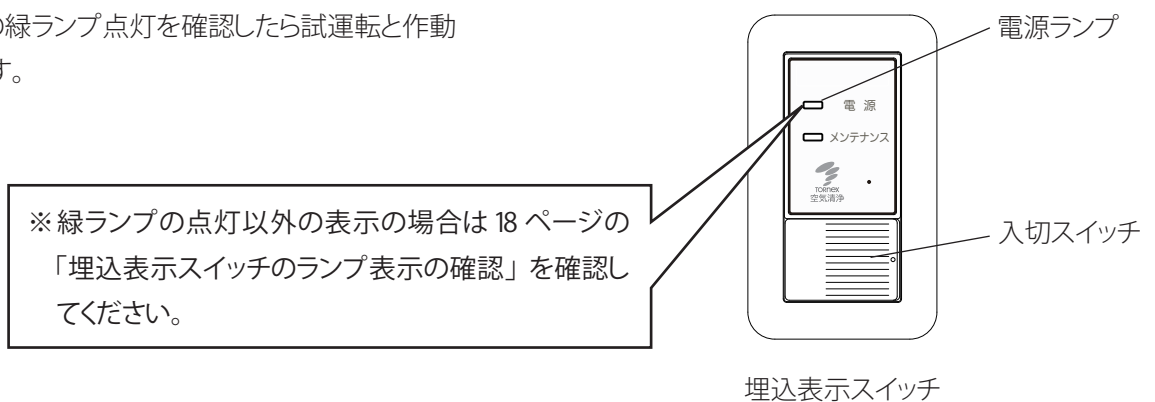
警告

試運転を行う際には、下記のことにご注意して行ってください。火災・感電のおそれがあります。メンテパネルが完全に閉まっていることを確認してください。完全に閉まっていない場合には、電源を入れないでください。


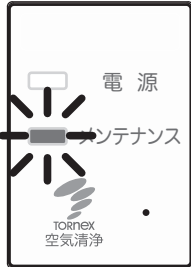

1. 据付工事が確実に完了したことを確認してください。
2. メンテパネルが完全に閉まっていることを確認してください。
3. 電子式全館空気清浄ユニットの主電源スイッチを入れてください。
4. 主電源スイッチが緑色に点灯し、電子式全館空気清浄ユニットが運転待機状態になります。



5. 埋込表示スイッチの入切スイッチを押してください。電源ランプの緑ランプが点灯し、電子式全館空気清浄ユニットが運転を開始します。
6. 電源ランプの緑ランプ点灯を確認したら試運転と作動確認終了です。



3. 埋込表示スイッチのランプ表示の確認

ランプ表示	状況		処置
(緑) 	電源ランプ 点灯	_____	異常ありません
(赤) 	メンテナンス ランプ 点灯	埋込表示スイッチの入切スイッチを、 1回押すとすべてのランプが消灯し、 もう一度押すと緑ランプが1度点灯 してから消灯し、赤ランプだけ点灯 した。	メンテパネルが正規の位置に取り付 けられていません。 正規の位置に取り付けてください。 (15 ページ)
	緑・赤ランプ 消灯	埋込表示スイッチの入切スイッチを 何度押してもすべてのランプが消灯 している。	<p>分電盤ブレーカーがONになっている か、確認してください。</p> <p>OFFになっていた場合はONにして からもう一度埋込表示スイッチの 入切スイッチをONにしてください。</p> <p>電子式全館空気清浄ユニットの電源 プラグがコンセントに差し込まれて いるか、ご確認ください。</p> <p>差し込まれていない場合は、電源プ ラグをコンセントに差し込んでから もう一度埋込表示スイッチの入切ス イッチをONにしてください。</p> <p>電子式全館空気清浄ユニットの主電 源スイッチがONになっているか、 確認してください。</p> <p>OFFになっていた場合はONにして からもう一度埋込表示スイッチの 入切スイッチをONにしてください。</p>

※ 処置後は埋込表示スイッチの入切スイッチを一度OFFにしてからONにして緑ランプ点灯（正常運転中）になっている
事を確認してください。

MEMO

7 引き渡し

お客様に引き渡す際には、下記のことを必ず説明してください。


1. 同梱されている取扱説明書の裏表紙の保証書に引渡日・設置業者様を必ず記入してください。
2. 同梱されている取扱説明書で、お客様に操作方法と安全上のご注意を説明してください。
3. 使用前にもう一度、取扱説明書を読んでいただくように説明してください。
4. 取扱説明書を、いつでも見られる所に、大切に保存するように説明してください。

お問い合わせ先

室内空気環境
ソリューションカンパニー



株式会社トルネックスカスタマーサービス部
〒116-0003 東京都荒川区南千住 7-20-7

 **0120-926-186** ※フリーコールはIP 電話からご利用いただけません
もしくは **03-3891-6781**

電話受付時間：9:00～17:30
※土日祝及び夏期休暇・年末年始を除く